

ミライを創る 椎葉村地域おこし協力隊



the most beautiful
villages
in japan

椎葉村
宮崎県

「秘境」と呼ばれる村

そんな村だからこそ創り出せる未来がきっとあるはず

「世界に誇れる村を創り出したい」

そんな思いを持つ仲間を増やしたい

私たちは「地域おこし協力隊」にそんな思いを持っています

椎葉村の「地域おこし協力隊」の特徴

椎葉村の地域おこし協力隊の特徴は以下の3つです。

- ① 目的は椎葉村への移住・定住
(役場の人手不足の解消ではありません。椎葉村の未来を創るためのチャレンジミッションです。)
- ② 副業OK！むしろ推奨！
(どんどん稼いで、定住に向けた基盤をつくりましょう)
- ③ 賞与有り。有給休暇多め
(業務外の事にもお金や時間を使えます)

※平成27年から現在まで19名が着任しています。

「地域おこし協力隊」に期待すること

これから移り住んでくれるあなたには、少しだけこんな事を期待しています。

① 椎葉村ならではの魅力の発見と共有

(あなたの感受性で教えてくれた魅力が地元民の自信になります)

② 柔軟な発想と今までにない視点

(ここには何もないから…というあきらめを揺さぶるアイデアを)

③ 新しいネットワークと実行する力

(あなたの家族や友人知人、スキルや職歴にこの村をかけ算すると?)

椎葉村地域おこし協力隊募集要項

| | |
|------|--|
| 必須要件 | <ul style="list-style-type: none">①年齢:応募時点で45歳未満の方②性別:問いません③住所:現在、三大都市圏をはじめとする都市地域に居住し、委嘱後、椎葉村に生活拠点および住民票を移動できる方で、椎葉村に1年以上住む事が可能な方④資格等:普通自動車運転免許(AT限定可) パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)⑤健康:心身共に健康で、誠実に職務を行う事が出来る方⑥その他:eスポーツやプログラミング教育に関する知識や熱意を有している方。(経験がなくても意欲があれば構いません。) |
| 活動時間 | <p>おおよそ週35時間(7時間/日・週5日勤務)</p> <p>椎葉村では「独立」「起業」を視野に入れた自主活動や仕事を推奨しています。そのため、勤務時間での定住に向けたミッション以外の副業に繋がる活動も可能です。起業準備や資格取得、農林業、地域活動など独自の活動を積極的に行ってください。</p> <p>また、活動時間はミッションの内容により設定する事が可能です。</p> |

椎葉村地域おこし協力隊募集要項

| | |
|--------------|---|
| 雇用形態・ 期間等 | <ul style="list-style-type: none">・地域おこし協力隊(会計年度任用職員)として椎葉村長が委嘱します。・委嘱時期は採用決定者と協議し決定します。・当初委嘱期間は、委嘱の日から1年間としますが、その後は活動実績等を踏まえ1年毎に更新し、最長で委嘱の日から3年まで延長します。 |
| 給与等 | 給与:月160,548円 賞与:月額給与相当額を年2回 活動経費;活動費として予算の範囲内で交付します。(用途や額などを踏まえた申請手続きが必要です。対象費用等は担当者と協議のうえ決定します) |
| 待遇・ 福利厚生 | <ul style="list-style-type: none">・社会保険(雇用保険、健康保険、厚生年金)に加入します。・住居は村があっせんします。家賃は村が負担します。・活動用の車両およびパソコンは村が貸与します。 ただし、車両は共用となり、空いていない場合は、個人車両を使用し、走行距離等に応じて費用弁償します。・隊員が兼業を行う場合には、村長へ届け出と許可が必要となります。 |

椎葉村地域おこし協力隊募集要項

| | |
|-------|--|
| 応募手続き | <p>応募受付期間:随時(採用が決定次第終了) 提出書類:応募書類を椎葉村地域振興課に郵送又は持参してください。 応募用紙(椎葉村ホームページからダウンロード出来ます)</p> <p>申し込み・お問い合わせ先 〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良1762-1 椎葉村役場地域振興課 企画グループ TEL 0982-67-3203 FAX 0982-67-2825 Mail shiibachiiki@gmail.com</p> |
| 選考の流れ | <p>審査方法</p> <ul style="list-style-type: none">①一次選考 書類審査のうえ、結果を通知します。 (場合によってはWEB面談を行います)②二次選考 一次選考合格者を対象に面接を行います。 なお、交通費・宿泊費等は自己負担とします。 |
| 事前体験 | <p>椎葉村の状況や具体的な募集内容を現地で確認したい場合はお試し体験事業を行っています。詳細は次項をご覧ください。</p> |

地域おこし協力隊お試し体験事業

興味があるけど現地でみてみないと不安・・・
採用されても自分が思ってたのと違ってたらどうしよう・・・
こんなミスマッチを無くすためにお試し体験やっています！

椎葉村地域おこし協力隊に関心があり、応募を行う前に、椎葉村はどのような所かとか募集内容の現地での詳細な説明、先輩隊員や移住者との意見交換などを行いたいという場合に、現地までの旅費の半額(上限5万円)を助成します。

| | |
|-------|---|
| 実施前 | (体験希望者) 椎葉村地域おこし協力隊に関心があり、当事業の申請を行う場合には、実施の10日前までに椎葉村役場地域振興課まで実施申請書にて実施申請を行う |
| | (椎葉村役場) 上記申請内容を審査のうえ、採択決定通知を申請者に通知 |
| 事業の実施 | (椎葉村役場) 体験希望者の申請内容に応じて、体験希望者と連絡をとり、体験の準備を行う。 |
| | (体験希望者) 椎葉村役場担当者と打ち合わせを行い、椎葉村への体験を実施 |
| 実施後 | (体験希望者) 体験完了後、1ヶ月以内に旅費に関する領収書等を添付のうえ、補助金交付申請書および請求書を提出 |
| | (椎葉村役場) 交付申請を審査のうえ、交付決定を行い、補助金を交付 |

ヒトを育てるeスポーツプレイヤー

秘境だからこそデジタル社会の先端をいく

これからの子どもたち、若者はIoTといった、そこら中がインターネットに繋がる世界で暮らす事になります。そんな世界で豊かな人生を過ごすために、eスポーツを活かした人材育成を秘境の地で行ってみませんか？

ミッションは2つ。一つは秘境の村にeスポーツチームを創り、地域を盛り上げる活動を行う事。もう一つ、子どもたち向けのプログラミング学習。マイクラフトを活かし、小中学生にプログラミングに親しみ、論理的思考などを育てる活動を行う事です。

秘境だからこそ、デジタル技術を活かす事はより重要であり、他では出来ない活用の可能性もあります。これからの時代を先取りしたチャレンジをやってみませんか？

三年間のロードマップ

- ①eスポーツについて学び、それを村民に伝え広める。
- ②子どもたちへゲームを通じた教育を行う。
- ③クラブメンバーとともに大会参加などを行う。
- ④上記の経験を活かした生き方を見つける

協力者

- eスポーツに関心ある村民
これから立ち上げるeスポーツクラブのメンバー
- 行政
村の事業として取り組むため行政と協働で行います
- 企業
eスポーツに取り組んでいる企業と協働で進めます

【ミッション案の背景】

「ヒトを育てるeスポーツプレイヤー」

- Society5.0の時代を迎え、ICTをどう活かすのかが地域の存続にも影響する。
- 椎葉村は全世帯に光ファイバー網を完備している。
- 人口減少や広大な椎葉村の立地から通常のスポーツなど人が集まって楽しむという事が難しくなっている。

こうした状況から年代や性別等の影響が少ないeスポーツは人が参加しやすく、ネットワークを使っての自宅からの練習も可能である事から、村としてeスポーツに取り組む事となった。加えて、子どもたちへの学習の一環としてゲームを使う試みを行う。